

品川区に在住・在勤・在学の方限定

まって楽しい特産品と安心が届く

長野県 飯田市 結し、保険

2026年版 住みたい田舎 総合1位 飯田市 ※出典:宝島社

2025年版 共働き子育てしやすい街ランキング 全国1位 品川区 ※出典:日本経済新聞社

もしも品川で災害が起きたら、飯田が「第2のふるさと」になります。

品川区で震災などの大規模災害が発生し、自宅での生活が困難になった場合、飯田市の宿泊施設(ホテル・旅館・農家民泊など)を避難先として無償提供します。プライバシーの守られた空間で、温かい食事と共に、心身を休めていただけます。

※被災時の受入条件:地震・津波・台風等を原因とする災害救助法が適用された地域の加入者。※利用申請は災害救助法適用日から3ヶ月以内とさせていただきます。

POINT 1

最大6泊7日の
宿泊費・食費が無料

POINT 2

有事の際、繋がりのある
地域に避難できます。

POINT 3

品川区と飯田市は
「災害時相互援助協定」を結び、
様々な連携を行っています。

！災害がなくても、毎年届くお楽しみ！

楽しい!美味しい!

年1回(12月)の特産品送付



平常時の楽しみとして、毎年12月に飯田市の特産品の詰め合わせをお贈りします。新鮮な果物や、地元で愛される銘菓、加工品など。何が届くかはその年のお楽しみ。

宿泊費・体験費無料

体験ツアーご招待(10名限定)



10月下旬から11月初旬に飯田市を知っていただくための「1泊2日体験ツアー」にご招待。自然の中での農家民泊体験など、家族の思い出づくりにも最適です。

※8月頃に詳細をお知らせします。

協力:品川区

遠くの親戚のように、助け合える関係へ。 品川区×飯田市「結い保険」が生まれた理由。

品川区と長野県飯田市。一見遠く離れたこの二つの街は、リニア中央新幹線の結節点となるご縁などから、長年にわたり様々な交流を深めてきました。災害時、距離が離れているからこそ同時被災を免れ、お互いの都市機能や豊かな自然環境を補完し合い、助け合うことができる。そんな「相互扶助」の精神から、災害時に相互で援助する協定を締結し、この取り組みをスタートします。いざという時、品川区の皆様を温かくお迎えする準備が、飯田市にはあります。

結いってなに？

助け合って田んぼの仕事をすることを「結い田」と呼び、飯田の語源となっています。また、伝統産業である「水引」に代表される「結び」に縁のある土地柄です。

「第2のふるさと」、飯田市はこんなところですよ。



人と人を結ぶ、美しい
伝統工芸品「水引」などの
歴史文化が残る街。



南アルプスと中央アルプス
に抱かれた、
果物づくりの名産地。



人口当たりの焼肉店数が
日本一！
地元で愛される食文化。



コワーキングスペースなど、
ワーケーションや新しい
働き方の拠点も充実。

申込概要

定員	100名程度(先着申込順)
対象	品川区に在住・在勤・在学の方
募集期間	毎年4月1日～5月31日
有効期間	6月1日から翌年の5月31日

お申し込みはこちらから



スマホのカメラでQR
コードを読み込んで、
お申し込みください。



料金表(年額・税込)

1人コース	2人コース	3人コース
10,000円	15,000円	20,000円

※4人目以降は1名につき+5,000円 / 3歳以下は無料)
※複数人でお申し込みいただく場合は、同一世帯に限ります。

お問い合わせ先

飯田市結いターン移住定住推進課
〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534
TEL:0265-22-4511(内線5443)
FAX:0265-22-4568
MAIL:yuiturn@city.iida.nagano.jp



飯田市HP